



食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋、音楽の秋…
様々に言われる秋ですが、皆さんはどんなことをしてみたいですか？
図書館はやはり「読書の秋」をおすすめしたいですね。
今回は皆さんにも身近な「部活動・クラブ」をテーマに、
運動部や文化部などが登場する本を紹介します。

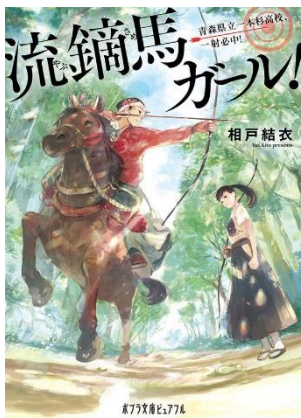


『ぼくのまつり縫い | 手芸男子は好きっていけない』 中学校／被服部
神戸 遙真 / 作 井田 千秋 / 絵 偕成社

サッカー部に入ったものの、運動が苦手であまり楽しめていなかった優人は、休部中に手芸をしていたところをクラスメイトに見られ、被服部の助っ人にされてしまいます。手芸が好きだけど、他の人に知られるのは恥ずかしい。でも綺麗なドレスを縫ってみたい…。人の目が気になり、時には嘘をつきながらも、自分の好きなことに向き合っていく主人公の姿が描かれています。

『百年後、ぼくらはここにいないけど』 中学校／地理歴史部
長江 優子 / 著 講談社

地理歴史部の五人が学習発表会のために取り組むのは、風景をミニチュア模型で再現するジオラマの作成。
〈百年前の渋谷〉をテーマにジオラマを作り始めた五人は、町や家族、そして自分の過去と向き合っていきます。町に住む地域の人々とのつながりや、土地が持つ歴史を知った彼らはどんなものを得るのでしょうか。



『流鏝馬ガール! 青森県立一本杉高校、一射必中!』 高校／弓道部・流鏝馬
相戸 結衣 / 著 ポプラ社

走る馬に乗りながら弓を引いて的を射る伝統行事“流鏝馬”。主人公の舞衣子は弓道部に入った高校一年生で、流鏝馬が盛んな青森県に住んでいます。
かつて流鏝馬の選手だった舞衣子は事故がきっかけで馬に乗ることをやめていましたが、東京から来た美鶴に誘われてもう一度挑戦することを決意します。弓道部と乗馬クラブでの流鏝馬、2つの競技に挑戦する青春の物語です。



『さいとう市立さいとう高校野球部 1』 高校／野球部

あさの あつこ／著 講談社

少年野球でピッチャーとして活躍していた勇作は、中学校の野球部での出来事をきっかけに野球から離れていました。高校では帰宅部になるはずが、ずっとバッテリーを組んでいた親友や校内で出会った監督に誘われ、野球部へお試し入部をしてみることに。

個性的なメンバーに加え、監督が考案したという「ランニングしながら一首作る」などの一風変わったトレーニング。この野球部、なんか変かも？

『部活魂!この文化部がすごい』 中学校・高校の部活動紹介

読売中高生新聞編集室／著 筑摩書房

全国の中学校・高校にはたくさんの部活動がありますが、この本はその中から16校の文化系の部活動を紹介したものです。

吹奏楽部や文芸部といった聞きなれた部活動や、音楽に合わせて踊る書道部などちょっと変わった印象の部活動もあります。さらにはバルーン部や雑草研究会など、名前だけで気になる部活動も!

熱い想いを胸に、全力で挑戦する中高生の姿にも注目です。



まだまだあるよ! こんな部活本

中学校・高校／サッカー部 ➡ 『サッカーボーイズ』シリーズ はらだ みずき／作 KADOKAWA

中学校／放送部 ➡ 『僕は上手にしゃべれない』 椎野 直弥／著 ポプラ社

中学校／合唱部 ➡ 『くちびるに歌を』 中田 永一／著 小学館

中学校／陸上部 ➡ 『ギソク陸上部』 山下 白／原案 舟崎 泉美／著 学研プラス

中学校／各部活動の部長 ➡ 『部長会議はじまります』 吉野 万理子／作 朝日学生新聞社

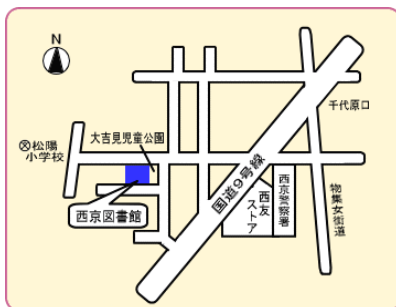
高校／古典部 ➡ 『氷菓』古典部シリーズ 米澤 穂信／著 角川書店

高校／ボート部 ➡ 『レガッタ! 1~3』 濱野 京子／著 一瀬 ルカ／画 講談社

高校／そば打ち部 ➡ 『そば打ち甲子園!』 そば打ち研究部／著 学研プラス



京都市西京図書館

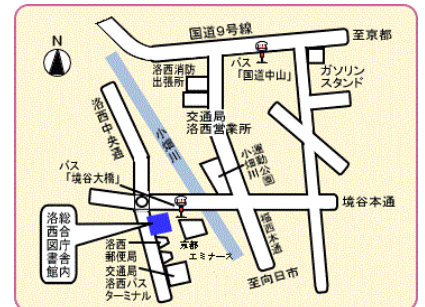


〒615-8236
京都市西京区山田大吉見町20-3
電話(075)392-5558 FAX(075)381-8901

■開館時間 平日 : 午前9時 30分~午後7時
土曜・日曜・祝日: 午前9時 30分~午後5時
■休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)



京都市洛西図書館



〒610-1143
京都市西京区大原野東境谷町2丁目 1-2 洛西総合庁舎1階
電話(075)333-0577 FAX(075)333-0887

■開館時間 平日 : 午前9時 30分~午後7時
土曜・日曜・祝日: 午前9時 30分~午後5時
■休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)